

今後の協力依頼事項等について 【資料3】

今後の協力依頼事項等について（1）

① 群馬県版図柄入りナンバープレートの呼称について 全員

- ▶ 本ナンバープレートについて、協議会では次のとおり呼称することとしたい。

『ぐんまちゃんナンバープレート（仮称）』



©群馬県 ぐんまちゃん

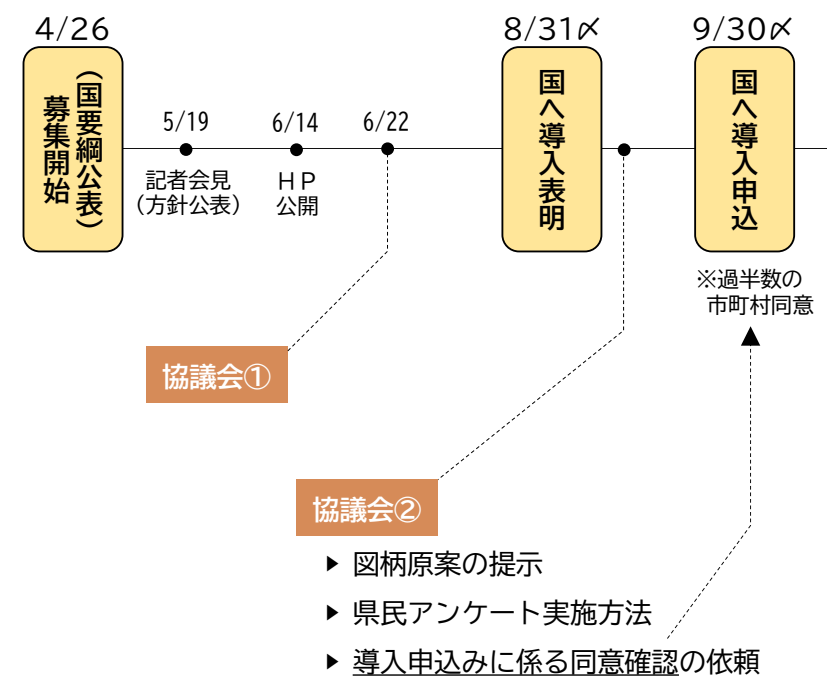
- ▶ 公式の愛称設定の可否については、引き続き検討したい。

今後の協力依頼事項等について（2）

② 導入表明について 市町村

※【資料2】P2参照

- ▶ 図柄ナンバーの導入意向がある旨を、県から国交省に書面提出する手続き。
- ▶ 県の方針は、5/19の記者会見で公表済みでもあるため、**7～8月の適宜の時期に導入表明書を提出したい。**



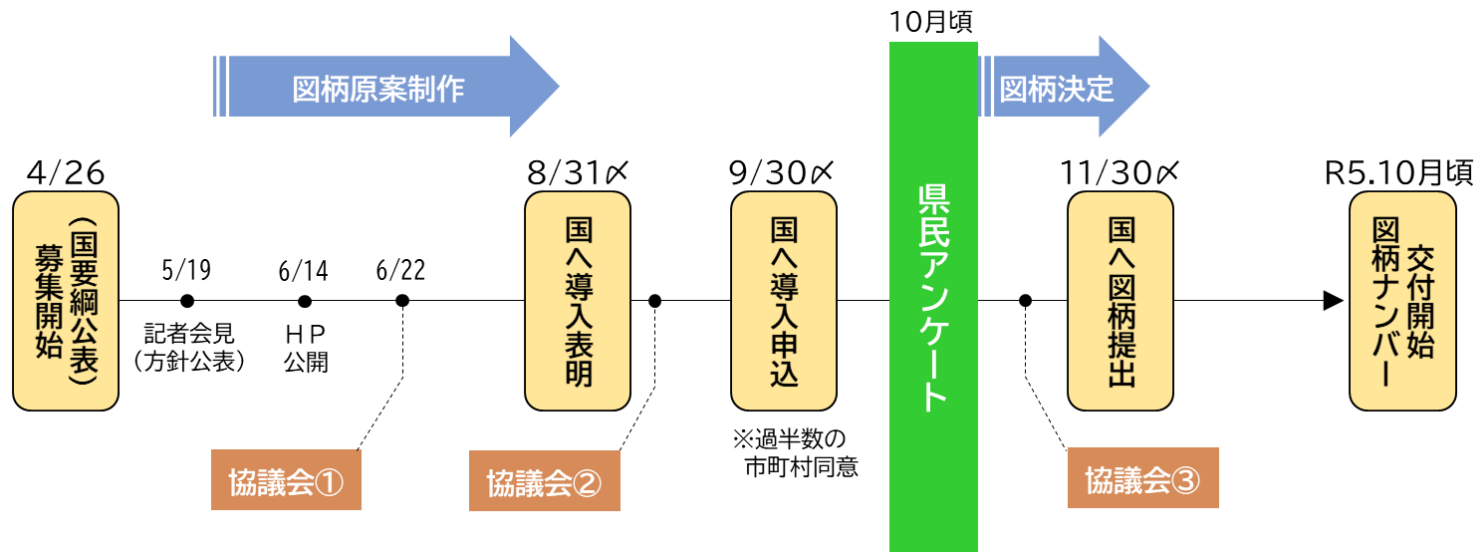
③ 導入申込に係る同意の取りまとめについて 市町村 ※【資料2】P2参照

- ▶ 過半数の市町村の同意を取りまとめたうえで、県から国交省に図柄ナンバーの導入を申し込む手続き。
 - ▶ **第2回会議（9月上旬開催予定）において、2週間程度の期限を設けたうえで、同意の確認をお願いする予定。**
- (第2回協議会において、参考として、**図柄の原案をお示しさせていただく。**)

今後の協力依頼事項等について（3）

④ 県民アンケートの実施・広報について **全員** ※【資料2】P2参照

- ▶ 採用図柄を選定するための県民アンケートを10月頃に実施予定。
- ▶ 導入段階から機運を醸成するため、**実施の際に、各種媒体での広報のご協力をお願いしたい。**
- ▶ アンケートは「ぐんま電子申請受付システム」や郵送での受付を中心とする予定としており、実施方法の詳細は、第2回会議にてお示しさせていただきます。

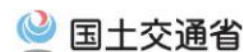


今後の協力依頼事項等について（４）

⑤ 寄付金活用事業の事前検討について **全員** ※【資料１】 P20～26参照

- ▶ 寄付金を活用し、地域振興等に資する事業を実施可能。
- ▶ 具体的な事業の決定・実施にあたっては、別途、県・交通関係者・観光関係者・運輸局等による協議会の設置が必要。（来年度初めに設置予定。）
- ▶ 寄付金協議会の基礎資料とするため、**想定される or 希望する事業がある場合には、別紙様式によりご提案いただきたい。**

今までの寄付金活用実績



	助成事業 実施地域	助成対象事業内容	助成金 交付額
令和元年度 事業	熊本	高齢運転者安全運転装置設置支援事業 (ペダル踏み間違い防止装置設置補助)	3,582,300円
令和2年度 事業	徳島	「にし阿波」地域への観光誘致ポスター制作事業	222,500円
	香川	高齢者反射材着用促進事業 (反射たすき配布等)	974,800円
令和3年度 事業	徳島	「秋冬版マイカープラン」SNS広告効果検証事業	※
	熊本	高齢運転者ドライブレコーダー設置支援事業	※

※令和3年度事業の助成金交付額は、令和4年6月頃に寄付金管理団体から公表予定。

【参考】寄付金活用事業の事前検討様式

1. 【市町村のみ】群馬県版図柄ナンバーの寄付金活用事業として、ふさわしいと考える用途（複数選択可）

- ① 地域住民の自立した日常生活及び社会生活の確保
- ② 活力ある都市活動の実現
- ③ 観光その他の地域間の交流の促進
- ④ 交通に係る環境への負荷の低減
- ⑤ 地域公共交通の活性化若しくは再生に資する取組
- ⑥ 被害者の保護の増進を図るとともに、自動車事故の発生の防止に資する取組

※回答にあたっての視点(例)

- ・自動車ユーザーにメリットがある
- ・ナンバーの普及・寄付を誘引できる など

回答 ※ふさわしい用途番号に○					
①	②	③	④	⑤	⑥

2. 【提案がある場合のみ】寄付金活用事業の内容

	事業内容	事業主体 ※自治体は不可	その他参考事項
例	自転車用ヘルメットの配布・購入助成事業	〇〇交通安全対策会議	
例	群馬の〇〇についてのプロモーション動画制作	〇〇観光協会	

▶ 回答様式は別途送付済み。

▶ 7月22日(金)までにご回答ください。